



多摩川に枝豆ビアガーデン

15日回が開かれる粕江古代カップ第28回多摩川いかにだレースのステージ前で午前10時～午後2時30分(なくなり次第終了)に「こまえ産枝豆ビアガーデン」が開かれる。

粕江の特産品の枝豆を冷たいビールとともに味わってもらおうと粕江古代カップ第28回多摩川いかにだレース実行委員会が粕江GAP研究会などの協力で開設し、人気を呼んでいる。当日は市内の農家で収穫されたゆでた枝豆に加え、粕江ブランド農産物も直売する。

問い合わせ☎3430-1111粕江市地域活性化課。

富永拓也さん 28歳(西野川)



農家に生まれ、大学卒業後に一般企業に就職した。24歳で退職し、平成12年に父親が始めたブルーベリーの観光農園「とみなが農園」で働くようになり、2年後に青壮年部に入会した。同園では大粒のブルーベ...

荒井悟さん 54歳(東和泉)



造園会社で修行した後、25歳で父が経営する造園会社「大門荒井ガーデン」に入社、青壮年部に入会した。市内外の寺の植栽や管理を行う。9年前に父が死去したため、会社の経営を引き継いだ。祖父の代から庭木を育ててきたが、需要にかけがれがみえたため、8年前に友人の勧めで苗木畑を転換、中粒のラビットアイ系などブルーベリー5種約300本の栽培を始めた。ことしから収穫できるようになり、7月中旬から摘み取りの観光農園を開園する。将来は出荷もしたいという荒井さんは「多くの人に食べてもらい粕江の夏の味として定着させたい」と張り切っている。



こまえを耕す JAマインズ粕江地区青壮年部部員の横顔

キラリこまえ 平成30年度 粕江・多摩川花火大会

8月8日(金)に催される平成30年度粕江・多摩川花火大会まで、あと38日。粕江・多摩川花火大会実行委員会を中心に準備が進められている。開催前に藤田克彦委員長に話を聞いた。



協賛のTシャツを着てタオルを持つ藤田委員長

「当日に向けて比較的順調に準備が進んでいます。約90カ所に募金箱を置いてもらっていますが、多くの方から募金が寄せられるなど、手応えを感じています。また、協賛タオルやTシャツも好評ですので、大会を成功させるためにも、ぜひたくさんの方にお求めいただきたいです。また、有料席の販売も6月20日頃から始まりましたが、今回から購入しやすいようにコンビニやインターネットで取り扱ってもらえるようにしたところ、人気が高まっていますので、売り切れる前に、ぜひ早めにご購入ください」

「初めての試みとして、多摩川を挟んで粕江と川崎を結ぶ約200mのナイアガラ花火の資金をクラウドファンディングで集めることにしました。粕江と川崎の友好のしるしとして、ぜひご協力をお願いいたします」 「平成27年の大会で聞いた1発目の歓声がいまだに忘れられません。あの大会では、花火が間近で上がるのですごく迫力があると好評をいただきました。今回は、世田谷区と川崎市、調布市の花火大会が10月開催に変更されたので、夏に開かれる粕江の花火大会への期待がグンと高まっています」 「たくさんの実行委員がボランティアとして昨年8月から活動し、前回の経験や反省点を生かしなが、入念な準備を進めていますので、ぜひ成功させたいです」



人気の有料席の販売開始

粕江・多摩川花火大会の有料席の販売が行われている。

場所取りをする必要がなく、打ち上げ場所の近くのイスでゆったりと花火を鑑賞できるため、前回も多くの人から好評だった。

料金は粕江側第一会場①土手下テーブル有料席(テーブル+イス4脚) 16,000円②土手下ペア有料席(イス2脚) 8,000円③土手上イス有料席(イス1脚) 4,000円、川崎側第一会場①ペア有料席(パイプイス2脚) 7,000円②イス有料席(イス1脚) 3,500円。

コンビニ(セブン・イレブン、サークルK・サンクス、ローソン、ミニストップ)やインターネットで購入できる。

問い合わせ☎3430-1111 粕江・多摩川花火大会実行委員会事務局(地域活性化課)。



タイ料理 トムヤムクン



☎3488-6711 中和泉1-2-10白井ビル1F 営業=午前11時30分～午後2時30分/5時30分～10時、木曜休み

「トムヤムクン」はタイ料理の店で、タイ人の女性たちが家庭料理を中心に本場の味を提供している。

メニューは炒め物や揚げ物などの一品料理、麺類、ご飯ものなど40種以上ある。店名にもなっているタイの代表的なスープのトムヤムクン(Mサイズ1,080円・以下税別・



タイ人女性たちが本場の家庭の味提供



写真上中央)をはじめ、通称ガパオライスと呼ばれるパッパイクラパオラッカオ(880円・写真上右)、大エビ入りのクンパポンカレー(980円・写真上左)、グリーンカレー(680円、ライス別・写真左)などが人気。

25年前から粕江市に住む林部ダーリンさん(54)が自宅でホームパーティーを開き友人にタイ料理を振る舞って人気だったことから、店主の持丸ピッサマイさん(47)が林部さんとフロア担当のケムトン・プラパッサランさんを誘って、平成18年に店を開いた。辛さはタイよりひかえ目にしているが、味は日本人向けにアレンジせずに提供しており、味の決め手となる調味料や米、香草などはタイから取り寄せる。野菜を豊富に使ったヘルシーな料理が好評で、ランチタイムには弁当も販売し人気。テーブルとカウンター合わせて14席の店は家族連れの客も多く、市外から訪れる人も多い。持丸さんらは「本場のタイ料理で夏の暑さを乗り切ってください」と話している。



(左から)林部さん、プラパッサランさん、持丸さん

生演奏が人気-7日にかわせみ七夕コンサート

谷戸橋地区センター(かわせみ館)で7日(土)午後2時から「かわせみ七夕コンサート」が催される。

谷戸橋地区センター運営協議会とかわせみコンサート実行委員会の共催で平成17年8月から開いており、今回



田中さん

で209回を数える。音楽好きのシニア7~8人が実行委員となり企画から当日の運営まで担当している。身近で生演奏が楽しめるため、毎回ほぼ満員となるほど。委員たちは「入場者の『ありがとう』という言葉がうれしくて、お金には換えられません」と喜んでいる。今回のコンサートには粕江市出身の田中舞さんが「体



和楽

育会系ピアノで奏でる渾身の名曲シリーズ」と題してベートーヴェン「月光第三楽章」、ショパン「英雄ポロネーズ」など6曲を演奏。母親のプロピアニスト田中梢さんとの連弾も披露する。

続いて、アルト大正琴の南志津子さん、キーボードの

つなげよう 音楽の架け橋

高田伸子さん、ドラムスの清水優子さんのバンド「和楽」が出演、ユニークな楽器編成を生かして「ベサメムーチョ」、「木曾節」など和洋様々な11曲を演奏する。

入場は無料だが、運営のための募金を行う。問い合わせ☎080-1282-8166神原さん。

日本の夏、日本の酒 都美人ラッファール 日本酒 720ml1,400円 1.8l 2,500円 澤の花 夕涼み 日本酒 720ml1,500円 1.8l 2,860円 出雲富士 夏雲 日本酒 720ml1,486円 1.8l 2,838円 謡歌 芋焼酎 720ml1,500円 1.8l 3,000円 蔵の師魂 芋焼酎 ひめあやか 720ml1,000円 1.8l 2,000円 夏の小牧 芋焼酎 720ml1,300円 1.8l 2,600円 (価格は消費税別) 日本の文化である地酒(日本酒と焼酎)専門店 http://www.houzan.com 籠屋(有)秋元商店 月曜定休・営業時間9:00~20:00(日祝10:00~20:00) 〒201-0016 粕江市駒井町3-34-3 電話:03-3480-8931 FAX:03-3489-2044

住まいと暮らしの調和を創る 新築木の家は安心・安全 自然と調和 癒し空間 健康優良100年住宅 リフォーム、全面改装 大得意 ご相談、プランづくり無料 建築士専門家が対応します フリーダイヤルまでお気軽に! 受付時間9:00~18:00土日営業 トークンリフォーム URL▶http://www.token-h.co.jp ●一級建築士事務所●建築・施工・監理 株式会社 東建ハウジング